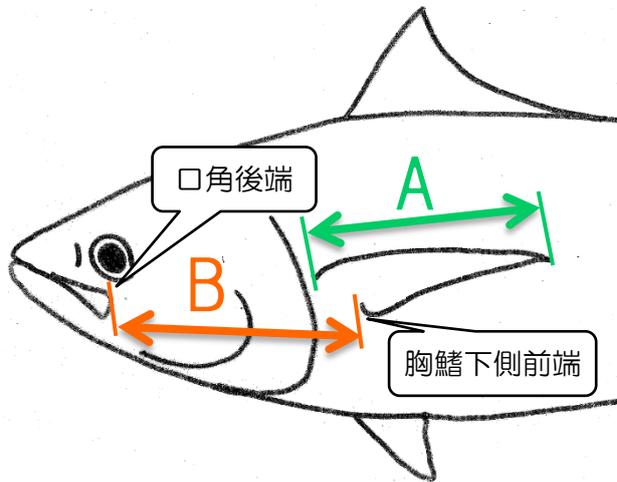


# クロマグロ未成魚（よこわ）とコシナガの識別ポイント

平成30年（2018年）4月 山口県水産研究センター外海研究部

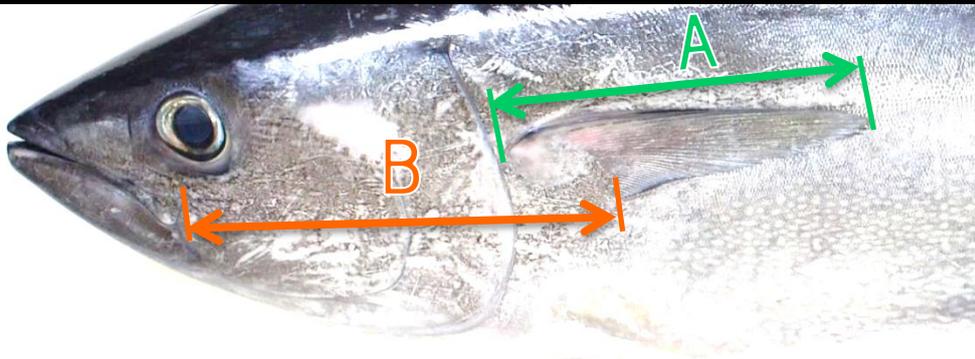
ポイント①「胸鰭の長さ(A)」と「口角～胸鰭下側前端(B)」までの長さの関係



胸鰭の長さ(A)を指などで測って、口角と胸鰭下側前端の距離(B)と比べると分かりやすいです。

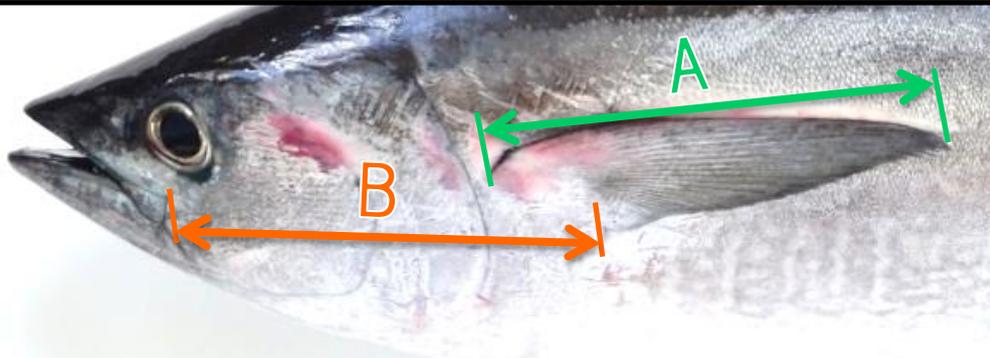
## クロマグロ

胸鰭(A)は、口角～胸鰭下側前端(B)より **明らかに短い**



## コシナガ

胸鰭(A)は、口角後端～胸鰭下側前端(B)より **長い**か**ほぼ同じ**



※ 対象サイズ：体重0.3～10kg、尾叉長（鼻先～尾鰭の又までの長さ）25～80cm  
上記以外のサイズでは胸鰭の長さが変わり、ポイント①が当てはまらなくなります。

## ポイント② 第二背鰭の色

クロマグロ 第二背鰭は **黄色**



体重 0.3kg、尾叉長 25cm



体重 3.2kg、尾叉長 52cm



体重 8.7kg、尾叉長 73cm

コシナガ 第二背鰭は **白色**



体重 0.3kg、尾叉長 26cm



体重 4.5kg、尾叉長 61cm



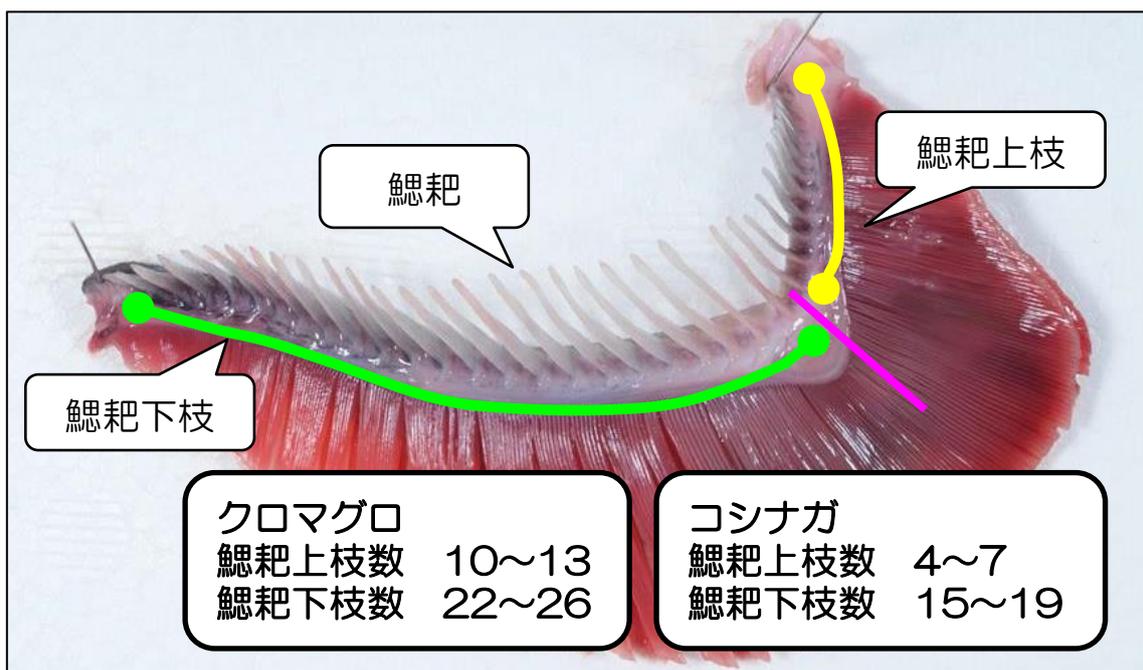
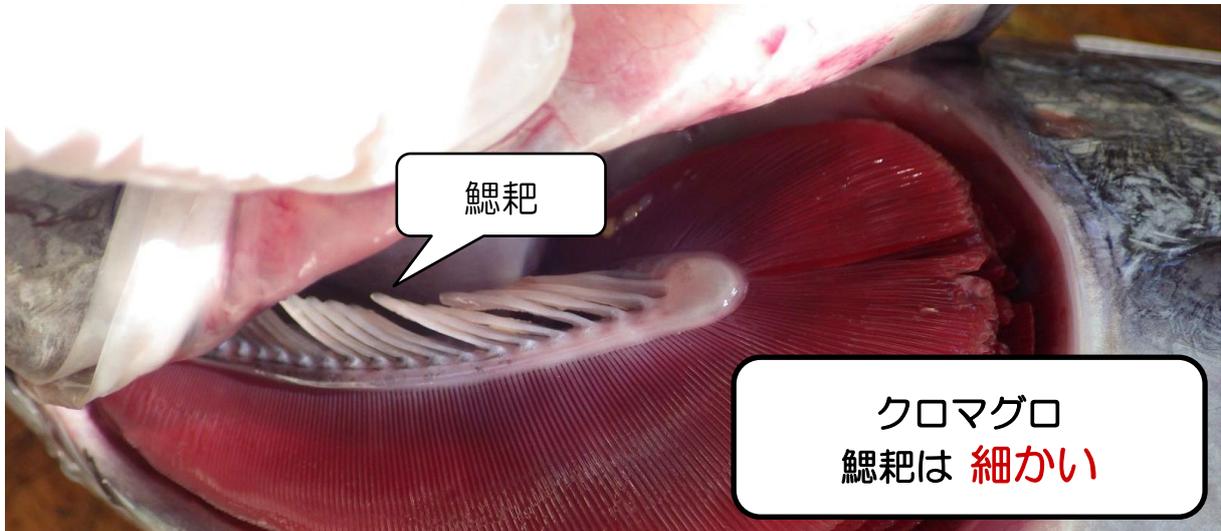
体重 6.8kg、尾叉長 72cm

※ 鰭が擦れている場合、コシナガでも第二背鰭が黄色っぽく見える場合があります。

### ポイント③ 鰓耙（さいは）の細かさの違い

どうしても識別が難しい場合は、鰓耙の細かさで識別します。鰓耙数は成長に伴って変化しないので、どんなサイズでも識別できます。

※ 鰓耙は鰓の前側にある櫛の歯状のもので、エラブタをめくると見えます。



取り出した鰓と鰓耙（写真はクロマグロ）